

# 日 程 表

	第一会場	第二会場	第三会場	学会関係者室
	ホール	4階会議室(2)	4階会議室(3)	1階会議室(1)
9:00~	受付			
9:30-9:40	開会挨拶 大会長 吉池 信男 東日本支部会世話人代表 杉下智彦			
9:40-10:40	特別講演 「高齢化する社会の中で UHC を推進するために 必要なイノベーション」 演者：野崎 慎仁郎 (WHO 西太平洋地域事務局) 座長：曾根 智史 (国立保健医療科学院)			
10:40-11:40	教育講演 「グローバル・イシュー としての栄養」 演者：野村 真利香 (JICA 人間開発部) 座長：杉下 智彦 (東京女子医科大学)			
12:00-13:00			示説発表 (座長：崎坂 香屋子)	東日本支部会
13:00-14:30		【一般口演】 13:00~13:30 ラオス・カンボジア (座長：三好 知明) 13:30~14:00 栄養 (座長：水元 芳) 14:00~14:30 その他 (座長：林 玲子)		
14:40-16:10	主題シンポジウム 「国内の健康格差から 国際保健を考える」 吉池 信男 (青森県立保健大学大学院) 藤原 武男 (東京医科歯科大学大学院) 矢野 亮佑 (青森県三戸地方保健所)  座長：吉池信男			
16:10-16:15	閉会挨拶 大会長 吉池 信男			

## 会場へのアクセス

### 1. 会場

青森市民ホール（JR 青森駅正面口より徒歩 3 分）

<http://www.aobun-sogei.com/facility/shiminhall/>

### 2. 東北新幹線 JR 新青森より JR 青森駅へ

1) 在来線ご利用の場合（所要時間 6 分）

2) タクシーご利用の場合（所要時間 約 12 分）

### 3. 青森空港より JR 青森駅へ

1) 連絡バスをご利用の場合（連絡バス所要時間 約 40 分）

※青森駅では正面口（東口）ロータリーに到着します。

2) タクシーをご利用の場合（所要時間 約 30 分）

### 4. JR 青森駅より

JR 青森駅正面口（東口）を出て、そのまま右へお進みください。（徒歩 3 分）



## 参加者の皆様へ

### 1. 受付

時間：9:00～

場所：青森市民ホール 2 階 ホール前

※当日登録のみ（すべての参加者に参加登録用紙へのご記入をお願いします）

### 2. 参加費

一般：2,500 円

学生：1,000 円 ※学生証をご提示ください。

### 3. 懇親会

日時：7 月 13 日(土)17:30～19:30

会場：青森駅前アウガ内「郷土料理りんご箱」

<http://auga-ringobako.com/hp/>

※19:00～津軽三味線生演奏あり

会費：4,500 円

### 4. 東日本支部会

日時：12:00～13:00

場所：青森市民ホール 1 階 会議室(1)

### 5. 昼食について

会場 1 階にレストランがあります。会場周辺にも飲食店、コンビニがあります。

### 6. 口演発表 座長および演者の方へ

1) 発表時間は 7 分、質疑応答時間 3 分です。

2) 演者は 13:00 までに口演会場の演台 PC にファイルをコピーしてください。

### 7. 示説発表 座長および演者の方へ

1) 発表時間は 5 分、質疑応答時間 2 分です。

2) ポスター貼付および撤去の時間は特に設定しません。示説発表 12:00～13:00 の時間帯には掲示しているようにしてください。

### 8. 利益相反(COI)について

演題発表に際して、演者は利益相反の開示をお願いします。申告すべき開示情報がない場合でも、必ずスライド又はポスター上にてその旨を記載してください。

[https://www.auhw.ac.jp/gakkai/files/call\\_for\\_abstract.pdf](https://www.auhw.ac.jp/gakkai/files/call_for_abstract.pdf)

# プログラム

**9：30～9：40 開会挨拶 会場：ホール**  
第34回東日本地方会 大会長 吉池 信男  
東日本支部会世話人代表 杉下 智彦

**9：40～10：40 特別講演 会場：ホール**  
「高齢化する社会の中でUHCを推進するために必要なイノベーション」  
演者：野崎 慎仁郎（WHO 西太平洋地域事務局 事務局長補佐官）  
座長：曾根 智史（国立保健医療科学院 次長）

**10：40～11：40 教育講演 会場：ホール**  
「グローバル・イシューとしての栄養」  
演者：野村 真利香（独立行政法人国際協力機構（JICA）人間開発部 国際協力専門員）  
座長：杉下 智彦（東京女子医科大学 教授）

**12：00～13：00 示説発表 会場：4階会議室(3)**  
(発表5分、質疑2分)

座長：崎坂 香屋子（帝京大学大学院）

P-1 大分県内のベトナム人女性技能実習生が経験する体調の変化と対処行動  
- 女性技能実習生13名へのインタビュー結果 -  
大分県立看護科学大学 篠原 彩

P-2 青年海外協力隊栄養士隊員の継続派遣事例における中長期的な活動評価と課題の  
考察～ボランティア活動報告書の分析より～  
羽衣国際大学 氏家 真梨

P-3 フィリピンにおける実在の事例を改変した切断者のシナリオを用いた  
多職種間連携教育における多国籍チームの学習成果  
新潟医療福祉大学 古西 勇

P-4 わが国における海外出生結核患者の推移  
国立国際医療研究センター国際医療協力局 市村 康典

P-5 カンボジアの農村地域の教員を対象とした健康教育のスキル向上を目指した  
ワークショップ  
福島県立医科大学大学院 吉田 和樹

P-6 Women' s Anemia in West Papua, Indonesia: The Prevalence and Associated Factors  
Gunma University Graduate School of Medicine Nova Sumihartini

P-7 バングラデシュにおける MOCU (Maternal Overweight and Child Under-nutrition)  
の現状と関連要因に関する研究

帝京大学大学院 崎坂 香屋子

13:00~14:30 口演発表

会場: 4階会議室(2)

(発表7分、質疑3分)

## 1. ラオス・カンボジア

座長: 三好 知明 (国立国際医療研究センター国際医療協力局)

0-1 ラオス人民民主共和国における共同研究 - フィールドからの学び -

国立国際医療研究センター国際医療協力局 蜂矢 正彦

0-2 ラオス国カムアン県サイブートン郡における IDDS (Individual Dietary Diversity Score) を利用した 6-59 カ月児の食品摂取/栄養状態の評価

聖マリア病院/NPO 法人 ISAPH 佐藤 優

0-3 5S-KAIZEN-TQM 手法の導入と実施に影響を与えたと考えられる要因  
- カンボジア タケオ州病院における青年海外協力隊活動からの考察 -

国立国際医療研究センター国際医療協力局 菊池 識乃

## 2. 栄養

座長: 水元 芳 (中村学園大学)

0-4 ミクロネシア連邦ポンペイ州に住む成人の食行動に影響を与えている要因に関する  
研究

中村学園大学 水元 芳

0-5 ミクロネシア連邦ポンペイ州における成人の QOL と BMI 及び血圧との関係性の検証

株式会社ケイディーテック 栗山 緑

0-6 スリランカにおける小児肥満症の基準値の開発

医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所 新杉 知沙

### 3. その他

座長：林 玲子（国立社会保障・人口問題研究所）

0-7 ベトナムにおける栄養士制度創設の国際連携

公益財団法人味の素ファンデーション 栗脇 啓

0-8 死因別死亡統計の現状と課題

国立社会保障・人口問題研究所 林 玲子

0-9 人間ドック健診受診者における加熱式タバコに関する意識の男女差及び喫煙状況

慈恵クリニック 大賀 佳子

**14：40～16：10 主題シンポジウム**

**会場：ホール**

「国内の健康格差から国際保健を考える」

座長：吉池 信男（青森県立保健大学大学院 教授）

シンポジスト：吉池 信男（青森県立保健大学大学院 教授）

藤原 武男（東京医科歯科大学大学院 教授）

矢野 亮佑（青森県三戸地方保健所 保健医長）

**16：10～16：15 閉会挨拶**

**会場：ホール**

第34回東日本地方会 大会長 吉池 信男